

事業報告書

平成24年度

(17期事業年度)

平成24年4月1日から
平成25年3月31日まで

公益財団法人栢森情報科学振興財団

1. 平成24年度事業報告書

< 概 況 > 1

< 事 業 活 動 > 2

I 助成事業 (公益目的事業1)

1. 研究に対する助成

2. 国際会議、学術講演会、フォーラム、シンポジウム、
セミナー、研究集会及び研修会の開催に対する助成

II フォーラム等開催事業 (公益目的事業2)

1. 「第12回 Kフォーラム」開催

2. 「ロボットシンポジウム2012名古屋」

III 機関誌、論文集刊行及び啓蒙事業 (公益目的事業3)

1. 出版物の編集及び刊行

< 管 理 部 門 > 3

1. 理事会

2. 評議員会

3. 選考委員会

4. 契約に関する事項

< 概 況 >

本年度、公益法人制度や定款及び諸規程のもと1年間活動してまいりました。公益財団法人としての意識を持ち、今まで以上の社会への貢献、また社会からの期待にこたえるべき活動を心がけ、全力を挙げて取り組みました。

助成事業（公益目的事業1）

助成事業では、情報に関する自然科学、人文社会科学分野の基礎的、萌芽的又は総合的な研究及びフォーラム、シンポジウム、セミナー開催に対する助成を行い、学術の発展に寄与することを目的として活動いたしました。

1. 研究に対する助成

研究に対する助成では、情報科学に関する学部及び学科のある全国の大学、大学院、また情報に関連する研究を行っている公的試験研究機関、高校や高専など全国を対象に公募型助成を行いました。より広くそして多くの方から応募いただくよう、応募期間を3ヶ月間とし、また応募要領を作成し、大学等に配布したり、当財団のHPに掲載したりし、181件の応募がありました。10月中旬に、情報科学の専門家による選考委員会を開催し、選考基準である内規をもとに公平に選考した結果、本年度は19件の研究に助成することとなりました。研究助成への総助成金額は1,450万円となりました。

2. フォーラム等開催助成

フォーラム等開催助成では、情報に関する自然科学、人文社会科学分野に関連するフォーラム、シンポジウムなどの開催に対し公募型助成を行いました。研究に対する助成と同様に、応募要領の配布や本財団のHPへ応募要領を掲載し、広く応募を募りました結果、36件の応募があり、4件が選考委員会で採択されました。総助成金額は100万円となりました。

フォーラム等開催事業（公益目的事業2）

今年度、フォーラム等の開催は「第12回Kフォーラム」の開催と「ロボットシンポジウム2012名古屋」の共催を行いました。情報に関する自然科学、人文社会科学分野の学術発展に寄与するとの目的からです。「第12回Kフォーラム」は「ざっくばらんフォーラム～Going My Way から融合の道へ～」をテーマに、8月2日から岐阜県高山市で3日間の日程で開催されました。また「ロボットシンポジウム2012名古屋」は「多分野におけるロボット開発の現状と将来」をテーマに、10月22日に愛知県名古屋市で開催されました。いずれのフォーラム・シンポジウムも永年にわたって継続的に開催しております。

機関誌、論文集刊行及び啓蒙事業（公益目的事業3）

今年度で開催されたフォーラムやシンポジウムの内容などを掲載した機関誌「K通信」を2回刊行しました。情報科学に関連する大学等に機関誌を無償で配布すると共に当財団の活動もご理解いただく活動を行いました。また本財団のHPにも掲載し、情報科学関連に興味のある一般の方々にも情報提供できる環境としております。

公益法人として、公益事業の目的達成のための管理に心がけ活動いたしました。また、会計においては、月次監査により、正しく運用ができているかを確認するなどの行動をおこないました。

< 事業活動 >

I 助成事業（公益目的事業1）

1. 研究に対する助成

① 研究助成募集

- ・ 募集期間 平成24年6月1日（金）～8月31日（金）
- ・ 研究テーマ 情報科学に関する基礎的・萌芽的または総合的研究
- ・ 研究助成金総額 1,450万円
- ・ 選考委員会開催日 平成24年10月19日（金）
- ・ 場所 ダイコク電機本社ビル 7階 会議室
- ・ 応募件数 181件
- ・ 採択数 19件

2. 国際会議、学術講演会、フォーラム、シンポジウム、セミナー、研究集会及び研修会の開催に対する助成

② フォーラム・シンポジウム等開催助成募集

- ・ 募集期間 平成24年6月1日（金）～8月31日（金）
- ・ 助成金の総額 100万円
- ・ 選考委員会開催日 平成24年10月19日（金）
- ・ 場所 ダイコク電機本社ビル 7階 会議室
- ・ 応募件数 36件
- ・ 採択数 4件

II 講演会、フォーラム、シンポジウム、セミナー、研究集会及び研修会の開催 （公益目的事業2）

1. 「第12回 Kフォーラム」開催（主催事業）

- ・ テーマ 『ざっくばらんフォーラム～Going My Wayから融合の道へ～』
- ・ 日程 平成24年8月2日（木）～4日（土）の2泊3日間
- ・ 場所 岐阜県高山市 ホテルアソシア高山リゾート
- ・ 参加者数 18名（研究者11名、実行委員5名、事務局2名）
- ・ 開催総費用 292万7,378円

2. 「ロボットシンポジウム2012名古屋」(共催事業)

- ・ テーマ 『多分野におけるロボット開発の現状と将来』
- ・ 日程 平成24年10月22日(月)
- ・ 場所 愛知県名古屋市 ナディアパーク
- ・ 参加者数 計 120名
- ・ 共催総費用 200万円

Ⅲ 機関誌、論文集刊行及び啓蒙事業 (公益目的事業3)

1. 出版物の編集及び刊行

- ・ 機関紙「K通信」を次の通り発行いたしました。

発行	号	発行部数
平成24年 6月	第31号	350部
平成24年12月	第32号	300部

< 管 理 部 門 >

1. 理事会

第5回理事会

開催日時 平成24年5月18日(金) 午後4時00分から5時15分

開催場所 ダイコク電機本社ビル 7階 7A会議室

出席者 決議に必要な理事数4名に対し、理事6名出席また監事2名が出席した。
その他選考委員4名が出席。

議案

1. 平成23年4月1日から平成24年3月31日までの事業報告書及び決算書類の承認の件
2. 平成24年度基本財産指定承認の件
3. 選考委員任期満了に伴う選任の件
4. 相談役任期満了に伴う再任の件
5. 第5回評議員会(定時)の日時及び場所並びに目的である事項の決定の件
6. 理事任期満了に伴う次期理事候補者の件

第1回臨時理事会

開催日時 平成24年6月15日(金) 午後5時30分から5時45分

開催場所 ダイコク電機本社ビル 7階 多目的ホール

出席者 決議に必要な理事数5名に対し、理事6名出席また監事2名が出席した。

議案

1. 役付理事選定の件
2. 代表理事選定の件
3. 本財団保有の株式の発行会社の株主総会の議決権行使の承認及び議案の賛否の件

第6回理事会

開催日時 平成25年2月22日（金）午後4時30分から5時15分

開催場所 ダイコク電機本社ビル 7階 7A会議室

出席者 決議に必要な理事数5名に対し、理事6名また監事2名が出席した。
その他選考委員3名が出席

議案

1. 平成25年度事業計画書案及び収支予算書案、資金調達及び設備投資の見込みの承認の件
2. 第12回Kフォーラム予算差異の承認の件
3. 第6回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項の決定の件
4. 寄附金受け入れの件

2. 評議員会

第5回評議員会

開催日時 平成24年6月15日（金）午後4時00分から5時00分

開催場所 ダイコク電機本社ビル 7階 多目的ホール

出席者 決議に必要な評議員数6名に対し、評議員9名出席また監事2名が出席した。

議案

1. 平成23年4月1日から平成24年3月31日までの事業報告書及び決算書類の承認の件
2. 平成24年度基本財産指定承認の件
3. 理事任期満了に伴う理事選任の件

第6回評議員会

開催日時 平成25年3月8日（金）午後4時30分から5時15分

開催場所 ダイコク電機本社ビル 7階 7A会議室

出席者 決議に必要な評議員数5名に対し、評議員8名出席また監事2名が出席した。

議案

1. 平成25年度事業計画書案及び収支予算書案、資金調達及び設備投資の見込みの承認の件
2. 第12回Kフォーラム予算差異の承認の件

3. 選考委員会

平成24年度選考委員会

開催日時 平成24年10月19日（金）午後1時30分から5時30分

開催場所 ダイコク電機本社ビル 7階 7B会議室

出席者 選考委員4名

会議内容 平成24年度研究助成及びフォーラム等開催助成選考

研究助成

応募数181件 採択19件 助成総額 1,450万円

フォーラム等開催助成

応募36件 採択4件 助成総額 100万円

4. 契約に関する事項

- ・契約内容 業務委託

契約日 平成24年4月1日更新

契約相手 ダイコク電機株式会社

契約概況 毎月5万円（税込）を業務委託費として当月に支払う。平成12年4月から1年更新で継続契約。

- ・契約内容 事務所使用賃借契約書

契約日 平成24年5月10日更新

契約相手 ダイコク電機株式会社

契約概況 ダイコク電機本社ビル 7階の一部無償使用

平成24年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。